

事業番号	15 03 10	事業改善シート (25年度実施事業分)			<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	高等学校奨学資金貸付金(特別会計)				担当課	部局	教育委員会事務局	
総合5か年計画	プロジェクト				課・室	高校教育課		
	施策の総合的展開	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 5 すべての子どもの学びを保障する支援			E-mail	koko@pref.nagano.lg.jp		
					実施期間	S55 ~		

1 事業の概要

目指す姿	向学心を有しながら、経済的理由により修学が困難である、高等学校等の在学者の修学の奨励及び通学費等の負担の軽減を図るため、奨学金等を貸与し、安心して学業を継続することができるようにする。					
現状	<ul style="list-style-type: none"> 貸与要件に該当した申込者については、全員貸与している。 返還金の滞納が、貸与事業を永続的に維持していく上での課題である。 					
県が関与する理由	県でなければ実施不可(法令等義務)	【左記の説明、根拠法令等】 「独立行政法人日本学生支援機構法の制定及び日本育英会高校奨学金の都道府県移管について」(平成15年7月1日15高学生第13号文部科学省高等教育局学生課長、初等中等教育局児童生徒課長通知)「長野県高等学校等奨学金及び遠距離通学費貸与規程」(昭和55年長野県教育委員会教育長告示第1号)				
事業内容	① 成果目標(H25) 向学心を有しながら、経済的理由により修学が困難である、高等学校等の在学者で、貸与要件に該当した申請者に奨学金等を貸与する。					
	② 事業内容 (単位:千円)					
	項目	実施方法	H25事業実績			
			H25 (当初)	H25 (決算)	H26 (当初)	
	高等学校等奨学金	直接	奨学金の貸与	190,440	175,722	191,520
	高等学校等遠距離通学費	直接	遠距離通学費の貸与	42,708	41,176	44,364
事務費	直接	消耗品費、郵便料、口座振替手数料、奨学金管理システム賃借料	1,615	1,288	1,785	
償還金	直接	高等学校奨学事業費補助金国庫返還金	3,869	3,028	3,854	
		合計	238,632	221,214	241,523	

事業コスト	区分(単位:千円)	23年度	24年度	25年度	26年度
	前年度繰越				
	当初予算	279,907	258,062	238,632	241,523
	補正予算	-47,464	-36,008	-16,809	
	合計(A)	232,443	222,054	221,823	241,523
	国庫支出金				
	県債				
	その他(諸収入等)	232,443	222,054	221,823	241,523
	一般財源	0	0	0	0
	決算額(B)	232,187	221,490	221,214	
概算人員数(人)	2.00	2.00	2.00	2.00	
概算人員費	16,516	16,516	16,516	16,516	
概算事業費(B(A)+C)	248,703	238,006	237,730	258,039	

成果目標の達成状況					
項目	H24末(実績)	H25			H26目標
		目標	成果	達成状況	
高等学校等奨学金貸与者	100%	100%	100%	達成	100%
遠距離通学費貸与者	100%	100%	100%	達成	100%

目標に対する成果の状況	向学心を有しながら、経済的理由により修学が困難である、高等学校等の在学者で、貸与要件に該当した申請者全員に奨学金等を貸与した。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 現行どおり、予算の範囲内で継続して事業を実施
--------------------	---